

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	3-3	政策名	生涯学習の推進	政策の 目指す姿	生涯を通じて学び、広い視野を持ち、活動しています。	施策 主管課	生涯学習課	施策主管 課長名	藤原 睦
	施策No.	1	施策名	自主的学習の推進	施策の 目指す姿	自主的な生涯学習活動を活発に行っています。	関係課名	地域振興課（東和）		
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習活動として健康づくりやスポーツに関する需要が高まっている一方で、若者の関心不足が懸念されているため、ライフスタイルや年齢層に応じた生涯学習機会が求められており、多様化するニーズの把握が課題となっています。 ・生涯学習に関する情報が不足しているという意見があります。 ・市民の自主的な学習や地域での学習活動において、講師の情報や派遣について支援を求める意見があります。 ・老朽化している生涯学習施設は、安全で快適な学習空間として適切な維持管理が必要です。 ・老朽化している花巻図書館の整備が求められています。 								

◎ 前年度の評価の振り返り

<p>（前年度評価時の今後の方向性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに生涯学習講師を発掘するため、はなまきまなびガイドに登録方法や役割などを網羅した「生涯学習講師」のコーナーを設け、随時応募できるよう登録募集方法を改善するとともに、民間で活躍している団体・個人を生涯学習講師として登録して裾野が広げられるよう検討する。 ・昨年度策定した「新花巻図書館整備基本構想」をより具体化した「新花巻図書館整備基本計画」を関係機関と検討し、市民の意見を伺いながら策定する。 <p>（反映状況）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が検索しやすいように、はなまきまなびガイドに「生涯学習講師」のコーナーを新たに設けたが、登録募集方法の改善までは行わなかった。 ・新花巻図書館は旧三町地域や郊外からも来ることが容易で、子どもたちや高校生の学習の場として利用されやすい場所への建設が重要であり、「花巻駅東口周辺」を建設場所の候補地と考えている。現在「新花巻図書館整備推進プロジェクト」を立ち上げ、関係機関と協議しながら、建設場所等の検討を進めているところである。
--

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1)多様なニーズ・ライフスタイルに応じた講座の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習講座の開設 <ul style="list-style-type: none"> ・富士大学市民セミナー、岩手大学教育学部出前講座、高齢者学級、女性学級、市民講座、若者魅力アップセミナー等の開設 <p>(2)自発的・自主的学習活動の支援・相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習講師の派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい出前講座 ○地域が実施する生涯学習活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域生涯学習支援 <p>(3)情報発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習に関する情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・学習資源検索システム（はなまきまなびガイド）、まなび情報ステーション <p>(4)生涯学習関連施設の充実・利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習拠点施設等の維持管理、整備 <ul style="list-style-type: none"> ・東和コミュニティセンター整備事業 ○花巻図書館の整備の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・新花巻図書館整備に向け、関係機関と協議を重ねた。

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
生涯学習講師新規登録者数	学んだことを地域で実践することを示す指標 行為としての生涯学習から前向きに関心をもって積極的に物事にかかわり、結果としてすまよい地域社会が形成される。	出展：生涯学習課 算出方法：市に登録している年度当初の生涯学習講師登録者のうち、新規に登録した講師の人数	人	目標値	20	20	20	14	14	14
				実績値	14	13	11	7	7	
市民一人当たりの図書貸出数	市民の自主的な学習活動の取り組み状況を把握するため、生涯学習の主要施設である図書館の利用状況を示す指標	岩手県立図書館が毎年行う「県内図書館・公民館図書館等実態調査」 毎年度貸出総冊数（団体貸出を除く）と人口を基に算出する。	冊	目標値	5.0	5.0	5.0	3.8	3.9	4.0
				実績値	3.5	3.6	3.4	3.4	3.5	

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<ul style="list-style-type: none"> ■成果指標「生涯学習講師新規登録者数」・・・【達成度c】 ・かつては講師登録の多かった60代が今では現役の労働者世代であり、60代前半でのシニア大学入学者数も減少していることに鑑み、生涯学習講師の新規登録者数が少なくなっているのではないかと思料される。 ■成果指標「市民一人当たりの図書貸出数」・・・【達成度c】 ・実績値は前年度比0.1ポイント増加したが、インターネット等情報メディアの発達や普及、ライフスタイルの多様化により、特に若い世代の「読書離れ」が進んでいることが要因と思料される。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
			直結度		
1	生涯学習講座開催事業	生涯学習課	一致	直結	A
	富士大学花巻市民セミナー、岩手大学教育学部出前講座、高齢者学級、女性学級、市民講座などを開催(313講座)		A		
2	生涯学習活動支援事業	生涯学習課	一致	直結	C
	ふれあい出前講座の開催(432回)、生涯学習フェア(まなび学園祭)の開催		A		
3	視聴覚教育推進事業	花巻図書館	一致	直結	B
	視聴覚資料の活用を推進するため、各種映画会の開催や各種団体への視聴覚資料の貸出を実施(視聴覚資料を活用した観覧者数7,593人)		A		
4	若者魅力アップセミナー開設事業	生涯学習課	間接・少数	直結	B
	若者のコミュニケーション能力の向上と魅力アップを図るための講座を開催(講座6回)		B		
5-1	読書活動推進事業	花巻図書館	間接・少数	間接・補完	B
	ブックスタート・ブックスタートプラス事業(対象:4ヶ月児、1歳6ヵ月児。実施回数127回):保健センターで開催される離乳食教室及び1歳6ヶ月児検診に合わせて、絵本を贈り読書指導		C		
5-2	読書活動推進事業	花巻図書館	間接・少数	間接・補完	B
	読み聞かせ事業(対象:乳幼児親子～小学校低学年児童。実施回数142回):読み聞かせの実施		C		
5-3	読書活動推進事業	花巻図書館	間接・少数	間接・補完	B
	花巻市みんなでライブラリー事業(対象:小・中・高校生とその保護者等):読書習慣の定着化及び図書館の利用促進のため、小学生から高校生までとその保護者を対象とした図書館及び読書に関連した事業を実施		C		
5-4	読書活動推進事業	花巻図書館	間接・少数	間接・補完	B
	読書おもいで帳の配付・活用推進(対象:希望者「幼児・小学生優先」):希望者に読書おもいで帳を配付・活用推進し、読書への関心を高め、図書館の利用促進を図るもの		C		
6	東和コミュニティセンター整備事業	東和総合支所地域振興課	一致	間接・補完	-
	東和コミュニティセンター整備にかかる解体工事、外壁吹付材アスベスト検査、新築工事に係る建築確認、境界復元業務、新築工事、新築工事監理業務、外構工事設計業務		B		
7	新花巻図書館の整備の検討	生涯学習課	一致	間接・補完	-
	新花巻図書館整備基本計画の策定に向けて、関係機関と協議を実施し、先進地視察を実施。		B		

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業:若者魅力アップセミナー開設事業・・・アンケートの結果は高い数値である一方、参加者数が少なかったこともあり、年齢設定をはじめとする対象等、詳細を見直す必要がある。</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・生涯学習活動支援事業は、「生涯学習講師新規登録者数」及び「まなび学園祭を見て、生涯学習に取り組んでみたいと思う人の割合」を増やすことが必要である。</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・なし</p>

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <p>・生涯学習活動支援事業は、「生涯学習講師新規登録者数」及び「まなび学園祭を見て、生涯学習に取り組んでみたいと思う人の割合」を増やす工夫を施すことが必要である。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・「生涯学習講師新規登録者数」を増やすために、自分の特技を生かして、受講者でありながら、シニア大学内で指導する方もあり、そのような協力者の方に指導経験を積み上げていただき、指導者として自信をつけていただくなどの取り組みを行って、新規登録者の増加につなげる。また、花巻まなびガイドに、例えば「生涯学習講師をやってみたいと思っている方は、気軽にご相談ください。」等の告知欄を設けて新規開拓を行う。</p> <p>・「まなび学園祭を見て、生涯学習に取り組んでみたいと思う人の割合」を増やすために、従前は学習成果として作品等の展示と生涯学習団体の紹介が主であったものを、生涯学習団体による参加型イベントを増やすようにして興味を持たせるようにする。併せて、シニア層を中心とした参加者が多かったが、青少年アートセミナーの作品も出展させるなど、青少年や親子の参加を促す。</p>
--